

歯の相談室



あじま診療所歯科
歯科医師 右近 快平

知覚過敏症って 知っていますか？

歯科を受診される症状として「歯がしみる」と訴える患者さんが多くみられます。虫歯がある、歯がかけているなどの状態であれば、治療により改善しますが、実際はそうでない場合の方が多く、「知覚過敏症」の可能性が高いといえます。「知覚過敏症」の原因は象牙質の露出によるものと考えられています。歯周病が原因で歯ぐきがさがったり、歯ぎしり等により歯の根元が削れた状態（くさび状欠損）になると、象牙質が露出し、象牙質にある象牙細管という無数の穴を通じて、神経を刺激して、痛みを生じます。しみるからといって、歯磨きをいい加減にすると、歯垢の中の細菌が出す酸によって余計にしみるといふ悪循環も起きてしまします。

「何が原因で歯がしんでいる」のか「自分でできるケアの方法」を知るためにも、歯科の受診をお勧めします。